

## 共立女子大学文芸学部文芸学科文芸メディア専修専任教員公募要領

1. 所属学科：文芸学部 文芸学科
2. 募集人数：1名
3. 募集職位：教授、准教授、専任講師
  - ※専任あるいは嘱託（5年を上限とする1年ごとの雇用契約。ただし、本学の教育に対する貢献度を踏まえて、常勤専任教員への転換もありうる）
  - ※専任・嘱託、および職位については、教育・研究歴、実務経験、受賞歴・年齢などに応じて決定し、最終面接の結果とともに提示します。
4. 専門分野：エディトリアルデザイン分野（ビジュアルデザイン・タイポグラフィ・DTP・Webデザイン・Webコーディング）
5. 担当科目：DTP基礎実習Ⅰ、DTP基礎実習Ⅱ、Web基礎実習、文芸メディア演習EⅠ・文芸メディア演習EⅡ、自己表現実習、コンピュータネットワーク実習、メディア応用実習D、文芸メディア演習Ⅲ・文芸メディア演習Ⅳ、基礎ゼミナール、課題解決のためのリーダーシップ入門、現代社会の諸課題、卒業論文・卒業制作ゼミナール  
以上のうち、学部科目の中から規定の年間12コマ（半期6コマ）を担当  
※その他、大学院（修士課程）科目もご担当いただく可能性がある
6. 応募資格：次の（1）～（5）を満たす方
  - （1）当該分野の博士号又は修士号を有すること。当該分野のDTPオペレーション等クリエイティブ実務経験を有すること。
  - （2）生成AIを活用したクリエイティブ教育への対応ができ、デジタルコンテンツ制作に関する実技・実習系科目の担当、および卒業論文・卒業制作の指導ができる方。
  - （3）デジタルスキルを中心に人文・芸術学に関わる領域横断的な視座をもった教育ができ、且つ積極的に学務に関われる方。
  - （4）エディトリアルデザインに関する大学等における教育経験がある方が望ましい。
  - （5）教育・研究・学生指導に熱意があり、高い倫理観をもって、授業における活動や学習成果物を広く社会へ還元・発信できる方が望ましい。
7. 入職日：2027年4月1日
8. 勤務条件：
  - a. 定年65歳（65歳に達した日の属する年度の末日）
  - b. 専任もしくは嘱託教員としての採用
    - ※嘱託教員の雇用期間は1年以内（ただし、法人が必要と認める場合は、本人の同意を得て、2回まで雇用契約を更新することがある。また、特に法人が必要と認める場合は、本人の同意を得て、さらに2回までの雇用契約更新を行うことがある）。
  - c. 給与等 本学規定による
  - d. 勤務地 〒101-8437 東京都千代田区一ツ橋 2-2-1 神田一ツ橋キャンパス

- e. 仕事内容
  - ・エディトリアルデザイン分野（ビジュアルデザイン・タイポグラフィー・DTP・Web デザイン・Web コーディング）に関する実技・実習科目を中心に、本学規定により学部科目半期 6 科目は担当する
  - ・文芸学部および大学全体に関わる業務や委員会活動
- f. 個人研究室を貸与し、教員研究費を支給する

9. 応募締切：エントリーメール…2026年8月21日（金）まで  
応募書類提出締切…2026年9月11日（金）必着

10. 応募書類：

- (1) 「教員個人調書」（本学指定様式、写真添付） 1部
  - (2) 「教員研究業績書」（本学指定様式） 1部
  - (3) 最終学位証明書の写し 1部
  - (4) 主要業績（論文・著作・その他の業績）3点
    - ・共著の場合は、自身の担当箇所（頁）を明記すること。
    - ・論文著作等は、抜き刷り又は現物（コピー可）とする。
    - ・その他の業績として主要な成果物をまとめたポートフォリオを含めてもよい。
    - ・審査上の必要に応じて、追加の業績を提出していただく場合があります。
  - (5) これまでの研究・業績概要（1,500字程度、様式自由）1部
  - (6) 本学文芸学部における教育についての抱負（1,000字程度、様式自由）1部
  - (7) 「メディア応用実習 D（雑誌制作）」シラバス（3年次配当、半期14回講義科目。指定の様式） 1部
- ※応募書類はすべて pdf 化したうえで、一つのファイルにまとめ、指定された URL にアップロードしてください。
- ※選考過程で、応募者について照会可能な方 2 名の氏名及び連絡先（所属・職位、電話番号、E メールアドレス）の提出を求める場合があります。

11. 応募方法：

- (1) 応募者は連絡先メールアドレス宛に自身のメールアドレスを記載したエントリーメールを送付してください。その際、メールの件名を「（応募者氏名）文芸学部文芸メディア専修教員応募」としてください。
  - (2) エントリーメール受信後、本学より応募者のメールアドレス宛に、応募書類をアップロードするための URL を通知します。
  - (3) pdf 化した応募書類を指定された URL にアップロードしてください。書類受領確認後、応募者宛に受領確認のメールを送付します。
  - (4) 書籍等 pdf 化に適さないものがある場合に限り、下記宛先に簡易書留郵便にて送付してください。また、その旨を連絡先メールアドレスにお知らせください。
- ※エントリーメール送信後、1週間経過してもアップロード先 URL が通知されない場合、または受領確認のメールが届かない場合は、連絡先メールアドレス宛に連絡をください。

12. 連絡先メールアドレス（問い合わせ先）：[koubo\\_bmedia.gr@kyoritsu-wu.ac.jp](mailto:koubo_bmedia.gr@kyoritsu-wu.ac.jp)

※問い合わせはメールのみにて受け付けます。

郵送の場合の宛先

〒101-8437 東京都千代田区一ツ橋 2-2-1 共立女子大学文芸学部学部長室 宛

TEL 03-3237-2556

※応募書類は一括して簡易書留郵便とし、表に「文芸学部文芸メディア専修教員応募書類在中」と朱書きすること。

13. 選考方法：

第1次選考（書類審査）の後、第2次選考（面接・模擬授業による審査）を行いますので、該当者には、2026年9月末日頃までに詳細を通知します。連絡の有無をもって、書類選考結果とさせていただきます。第2次選考通過者を対象に、理事長による最終面接を行います。

※第2次選考（第1次選考通過者のみ）は10月～11月上旬に実施します。

※最終面接は11月中旬～12月初旬頃に実施する予定です。

※面接にかかる交通費・宿泊費などは自費とします。

14. 備考

- (1) 文芸学部では、本学の建学の精神及び男女共同参画の趣旨に則り、女性の積極的な応募を歓迎します。
- (2) 応募書類に含まれる個人情報、採用選考および採用通知などの目的以外には使用しません。
- (3) 応募時、または、採用選考過程で提出された応募書類は原則として返却しません。返送を希望する場合は、「返却希望」と大きな文字で分かりやすい個所に朱書きの上、返送先を明記した宅急便の着払い伝票を同封してください。
- (4) 書類審査通過者には、面接の詳細をお知らせします。
- (5) 選考経過および選考結果に関する問い合わせには応じかねますので、ご了承ください。
- (6) 文芸学部文芸学科文芸メディア専修での採用ですが、カリキュラムの改訂などにより、文芸学部内での所属が変更になる可能性もあります。

15. 添付書類

- (1) 教員個人調書フォーマット
- (2) 教育・研究業績リストフォーマット
- (3) 「メディア応用実習 D（雑誌制作）」シラバスフォーマット